

二十歳の誓い

私の両親は高校受験の時に離婚しました。母と私は学費を工面するため、奨学金・助成金などの書類を集める毎日でした。この時、学費って半端ない、受験のお金ってなんでこんなにかかるん？と肌身で感じましたが、一人親のためのたくさんのサポートがあることも知ることが出来ました。私も負けていけない！とめっちゃくちゃ勉強しました。自分の部屋が無いのでテレビがつけっぱなしのリビングで、弟はラップ、妹はダンスをする中、黙々と勉強したのを思い出します。おかげで集中力を身につけることができ、思春期のこの経験によって一回り強くなれた気がします。

もともと勉強が好きではなかった私ですが、中学の時の担任の先生が「めっちゃノート取るんがうまい」とほめてくれたことでなぜかやる気が出て、独学で勉強することがちょっと面白いかも、と思えたのです。勉強だけじゃなくて、思わぬことでやる気がでたり、興味が湧いたりすることってあると思います。その瞬間って結構選択肢が広がる時なのかなと、感じました。先生に感謝です。

今は管理栄養士になるために日々勉強しています。決め手になったのは、高校の時にサッカー部のマネジャーをしていたのですが、体を大きくしたいのにどれだけ食べても体重が減ってしまう、その状況を見て、選手を支える栄養士になりたいと思いました。今はスポーツに限らず、どのフィールドでも活躍できるような管理栄養士になりたいです。きっかけをくれたサッカー部のみんなに感謝しています。

私は、たくさんの人の支えがあって、たまたま運よく大学に通うことができ、そして将来の夢について考えることができていることだと思ったり、感謝すべきことだと思ったり。そして、新成人としてこれまでの経験を活かし、つなげるとともに、これからを楽しみにしたいと思います。このことを二十歳の誓いとさせていただきます。

令和3年1月11日 新成人代表 高山 花恋